

## レント、イースターの取り組み

(西宮中央教会日曜学校)

### <レント>

○西宮中央教会では、10数年前から「レント消火礼拝」を行っています。

アドベントには、アドベントクランツのろうそくに1本ずつ火を灯していく点火礼拝をしていますが、それとは逆に、ろうそくを1本ずつ消していく礼拝です。世の光であるキリストが苦しみを受け、死なれたことを象徴します。全部のろうそくが消えた受難週、暗闇の中で、復活を待ち望みます。

レントの期間を大切に、子どもたちと共に、イエスさまの苦しみを覚え礼拝を守っています。

○この期間礼拝で使う、「レント・イースターのしおり」を作って子どもたちに配ります。中には、レント・イースターのカレンダー、説教箇所、消火の言葉、今日のお祈り、イースター礼拝のプログラム、イースターの交読文が書かれています。

(消火礼拝のながれ)

- ・第1週 6本のろうそくをSS説教台の上に置く→消火する子を決めておく→前奏前に6本のろうそくに火をつける(教師)→礼拝順序に従う→説教後のお祈りの後、消火の言葉を全員で言う→1本ろうそくを消す(子ども)→礼拝順序に従い礼拝を終わる→残りの火を消す(教師)
- ・第2週 最初につけるろうそくは5本で、以下は同じ流れ。毎週1本ずつ消していく。
- ・棕櫚の主日になると最後の1本となり、それもついに消し、受難週を迎える。



(2010年説教箇所、消火の言葉、今日のお祈り)

\*第1主日 マルコ1：9～15

- ・消火の言葉 「イエスさまは、私たちのために誘惑を受けてくださり、それに勝利されたことを思いつつ、このろうそくを消します。」
- ・今日のお祈り (分級の最後に子どもたちと祈るテーマ)  
悲しんだり思い悩んでいるお友達のために祈りましょう。

\*第2主日 マルコ4：1～9

- ・消火の言葉 「イエスさまが、神様の福音を伝えるために、天からこの地においでになったことを思いつつ、このろうそくを消します。」
- ・今日のお祈り みんなの大好きな家族のために、お祈りしましょう。

\*第3主日 マルコ8：31～38

- ・消火の言葉 「イエスさまが、神様から救い主として、この世につかわされたことを思いおこしながら、このろうそくを消します。」

・今日のお祈り 病気で苦しんでいる人のために祈りましょう。

\*第4主日 ヨハネ2：13～22

・消火の言葉 「イエスさまの十字架と苦しみが、私たちのためであることを思いおこし、感謝をささげながらこのろうそくを消します。」

・今日のお祈り 食べる物、住むところのない貧しい国や、戦争をしている国に住んでいる人たちのために祈りましょう。

\*第5主日 ヨハネ3：16～21

・消火の言葉 「神様は、イエスさまをお与えになったほどに、私たちを愛してくださいましたことを思いつつ、このろうそくを消します。」

・今日のお祈り 世界中が平和でありますように、お祈りしましょう。

\*第6主日 マルコ14：3～9

・消火の言葉 「イエスさまが、いつも私たちと一緒にいてくださり、守り導いてくださっていることに感謝しつつ、このろうそくを消します。」

・今日のお祈り この1年間、私たちを導いてくださった神様に、感謝しましょう。(年度最後の日)

## <イースター>

○普段の礼拝では、小学科とジュニア科(中、高生)は別々に礼拝していますが、イースター礼拝は合同でおこなっています。以下の文を礼拝の中で読みます。

◇イースター交読文 (今橋 朗牧師作)

「主よ、あなたは命」

司式者 命の神さま、あなたのすばらしさをほめたたえずにはられません。

一同 主よ、あなたは命。みんなを生かすまことの命。

司式者 キリストは、死人の中から復活されて、世界に希望を与えてくださいました。

一同 主よ、あなたは命。みんなを生かすまことの希望。

司式者 罪と悲しみ、不安と不正が世界に満ちて、「ああ、もうだめだ」と思うときにも、

一同 主よ、あなたがおられます。あなたの愛が復活します。

司式者 主よ、命と希望のみ力を、そこにもここにも、復活させてください。

一同 主よ、あなたは命。みんなを生かすまことのカ。

アーメン。

(分 級) 全員で楽しくゲームなどをおこないます。

\*みことばエッグハンティング

- ・イースターに関係する聖句を三つ選んでおく。
- ・三色の画用紙で作った、卵型のカードをたくさん用意する。
- ・裏には聖句をばらばらにした文字を書き、部屋の中の色々な場所に貼ったり隠しておく。
- ・子どもを3チームに分け、各チームの色を決める。決められた色のカードを捜す。
- ・チームごとに、集めたカードの裏に書いてある文字をつなげ、聖句を作る。
- ・早く聖句が完成したチームが勝ちとなる。(ヒントとして聖書箇所を書いた紙を用意しておく)
- ・できた聖句を、チームごとに発表してもらう。
- ・イースターのお祝いとして、新しい命が芽吹き成長する意味で、花の苗を子どもたちにプレゼントしている。
- ・アメリカ在住の教会員から、毎年日曜学校の子どもたちに、イースターのチョコレートなどのお菓子が届きプレゼントしている。

